

2018年11月17日(土)

「子どもたちがチャレンジ！OHKでミュージカルオーディション」



今年3月に、イオンモール岡山のおかやま未来ホールで上演されたミュージカル「さよなら、ハロルド！～花咲ける海原～」の第2回オーディションが、岡山市北区学南町のOHK本社で行われました。オーディションは17日(土)と18日(日)の2日間、昨年に引き続き2回目となった今回はおよそ250人が参加し、課題に挑戦しました。

今回は、決められた歌のワンフレーズをそれぞれが自由な表現で歌うこと、また、誰かを追いかけてながら自分も追いかけて逃げる演技が課題となりました。審査ではただ歌うだけでなく振りを付けたりステップを踏んだり、逃げるシーンでは自らセリフを付けてみたりと、それぞれの個性を発揮し、短い時間の中で「自分」を表現していました。



このミュージカルは、小学6年生の主人公が最新のAI(人工知能)を搭載したヒューマノイド「ハロルド」との出会いを通じて、岡山の自然と人々の営みの豊かさを、また、人や地域の中で育まれている絆を再発見するヒューマンエンターテインメントで、作品を通して、



子供たちが多様性を学び、お互いを大切にするを五感で感じる機会を持ってもらおうと、日本カバヤ・オハヨーホールディングスが企画したものです。前作と内容、脚本は同じですが、新たなアレンジを加え、第2弾として上演されます。

今回のオーディションで60人を採用する予定で、12月

14日(土)にミュージカルwebサイト：<https://kabaya-ohayo.com/kodomo-musical/>で結果が発表されます。レッスンは来年1月12日(土)から、公演は来年3月23日(土)と24日(日)ともに午後3時からおかやま未来ホールでとなっています。子供たちにとって素晴らしーミュージカルとなるよう、OHKでは本社スタジオをレッスン会場に提供するなど、これからも岡山子ども未来ミュージカルを応援します！皆さん、頑張ってください！！